

やまとで生きた人々への聞き書き: Time and Place Project

私たちは人々のご経験を聞いて、次世代や後世の人々に伝える活動をしています
【令和6年度大和市民活動推進補助金(めばえ)事業】

第2回ワークショップ

「芦澤康江さんの戦争体験とライフストーリー
—憲法と平和の大切さを訴え続けて—」

日時: 5月18日(土)12時半~14時半

場所: 大和市民活動センター・会議室2 (大和市深見西1-2-17)

講演 芦澤康江(みちえ)氏(昭和6年生まれ 92歳)

戦争体験や戦争の悲惨さは、「客観的な事実としての事象」として切り取られて語られることが多いのではないのでしょうか。語られた戦争体験は経験者の人生全体の中でどのような意味を持ち、その人生にどのような影響を与えたのでしょうか？私たちは話し手のライフストーリー全体から学ぶことが多いのではないのでしょうか？

今回は、長年子どもたちの教育に携わり、「語り部」として戦争の悲惨さと平和の大切さを子どもたちに話してこられた芦澤康江さんが自らの人生を語ってくださいます。芦澤さんのライフストーリーに分け入って横浜大空襲の「体験」を共有させていただきます。

参加費・資料代 500円 事前申し込み不要 (誰でも参加できます)

連絡先 rekishikoboyamato@gmail.com、あるいは0462-11-3148(酒井)

今後の予定

* 6月22日(土曜) 14時~16時
[神奈川県における女性史実践から市民による聞き書きの手法を考える]
講師 江刺昭子氏(ノンフィクションライター・女性史研究者)

* 7月13日(土曜) 14時~16時
「写真から見る大和の高度
経済成長期とその後」
講師 工藤悠大氏
(つる舞の里歴史資料館
学芸員)

両日とも
場所 大和市民活動センター会議室2
参加費・資料代 各回それぞれ500円
このほかにも市民の方のお話を
聞く会を企画中です。お楽しみに!!

聞き書き参加者大募集!

私たちと一緒に聞き書きインタビューをしてみませんか。誰でもできるように学習会も開催します。関心のある方はお気軽にご連絡ください。お待ちしております。

連絡先: 上記連絡先と同じ

